

平成28年度 第3回美篤地域協議会会議録

開催日	平成28年9月1日(木)								
開催時間	開 会	午後6時30分			閉 会	午後7時55分			
開催場所	美篤きらめき館 第1・2会議室								
委員の出欠		委員氏名				委員氏名			
出席14名 欠席5名	1	伊藤 久志	出	8	草野 健治	欠	15	丸田 旭雄	出
	2	春日 松未	出	9	矢野 正明	出	16	伊藤由紀子	出
	3	北原 清	出	10	伊藤 渡	出	17	伊藤 明	出
	4	赤羽 仁	出	11	黒河内 仁	出	18	北原さつき	出
	5	松枝 隆	出	12	遠山 豊	出	19	黒河内 浩	出
	6	橋爪 進	出	13	渋谷 明	出	20	白鳥 敏明	出
	7	小松 千里	出	14	山岸真由美	出			
署名委員	松枝 隆			渋谷 明					
委員以外 の出席者	笠原区長 櫻井 朋幸								
市側の 出席者	なし								
出席した 事務局職員	美篤支所長 伊藤 厚								
協議事項	1 伊那市協働のまちづくり交付金事業の審査 (1) 笠原区誌刊行事業 2 協議事項 (1) 新伊那市誕生10周年記念植樹について (2) 美篤地区の課題について 3 その他								
配布資料	1 第2回美篤地域協議会会議録(抜粋) 2 協働のまちづくり交付金事業計画書兼申請書(笠原区誌刊行事業) 3 新伊那市誕生10周年記念植樹の実施について								

■概要

1 開 会 小松副会長

2 あいさつ 伊藤会長

3 会議録署名人の指名について

(会長)

松枝 隆 委員、渋谷 明 委員を指名。

4 伊那市協働のまちづくり交付金事業の審査

(1) 笠原区誌刊行事業

(会長)

それでは、笠原区誌刊行事業の審議に入りたいのでよろしくお願いします。

(事務局)

第2回美篤地域協議会会議録のうち、笠原区誌刊行事業の審査の概要を説明。

(笠原区長)

協働のまちづくり交付金事業計画書兼申請書（笠原区誌刊行事業）について説明。

<審議>

(会長)

内容を審査する前に、前回の審査で各区の平等性から上限を決めるという課題がありますので、最初に、上限についてご意見をお願いします。

(委員)

一度に多くの区から申請されることもないと思われるので、上限を20万円に設定したらどうか。

(会長)

ただ、本年度の残金は12万円ほどしかないのが実情であり、継続ということも考えられる。

(委員)

毎年出すことには問題があると思う。来年以降は慎重に考えていく必要がある。

(委員)

上限は決めておいて、本年度は残金分ということではどうでしょうか。ただ、来年もまた同じ事業に継続して出すことは地域的に問題も出てくる。

(委員)

無尽のような使い方は良くないので、事業内容を見ながら慎重にその年ごとに検討していくということではないか。

(委員)

3年間は現在のやり方で交付されると思うが、そこで総括して継続するのか、しないのかという話も出てくるのではないか。3年で終わりになるということも考慮しつつということになると思う。

(委員)

使い方の問題になると思う。市の発展のために有効に使われていると判断されれば継続されることになると思うし、使い方に問題があり検討が必要ということになれば止めるという可能性もあるのではないか。

(委員)

今回の件は、単年度として処理できるということで問題はないのか。

(会長)

地域協議会として、良いということで採択すれば、それが決定事項になる。

(事務局)

本年度の事業が完了したときに、必要な書類を添えて実績報告書を提出いただくことになるので、事業の確認はできます。

(会長)

上限を20万円とすると、本年度については予算内の10万円、来年度は再度審査し上限内の残りを認めるということでしょうか。

また、交付金を有効に活用するために、精算の時点で残金が出てくれば、三峰川河川環境整備に活用するということが良いか。

(異議なし)

(会長)

それでは、予算の範囲内で交付することで、採択します。

5 協議事項

(1) 新伊那市誕生10周年記念植樹について

(会長)

それでは、協議事項に入ります。新伊那市誕生10周年記念植樹について説明をお願いします。

(事務局)

資料「新伊那市誕生10周年記念植樹の実施について(依頼)」について説明。

(会長)

各地区とも適当な場所がないということで、区長会では六道の堤あたりはどうかという意見が出ている。

(委員)

堤の西側が空いているので良いのではないか。

(委員)

堤の水は高遠から引いていることもあるので、場所としては良いと思う。

(会長)

地元には当たってあるのか。

(事務局)

堤は末広の財産区が管理しておりますが、西側の松を切ったことなどから植樹するスベ

ースは十分あるということです。

(委員)

美篤地区のシンボルという観点から美篤全体を眺めるところ、天神山はどうか。

(会長)

タカトオコヒガンザクラは、種としては突然変異の弱い桜で土地を選ぶことや、また松くい被害が拡大している天神山はあまり薦められない。

(委員)

なるべく大勢の人に見てもらえる場所がいい。

(会長)

それでは、六道の堤に植樹するということによろしいでしょうか。

(異議なし)

(会長)

それでは、六道の堤に植樹することといたします。日時等については、また考えたいと思います。

(2) 美篤地区の課題について

(会長)

次に、美篤地区の課題についてお願いします。資料を用意いただいた方もおりますので、はじめに小学校PTAから説明をお願いします。

(委員)

配布した資料に基づき6点の課題について説明。

- ① 小学校グラウンド南側トイレの老朽化、小さいタンク容量。
- ② 小学校児童玄関前を通過する道路。
- ③ 老朽化し数年後に改善予定の給食室の安全な調理プロセス。
- ④ 学童クラブの拠点。(現在は「ほっとセンター」)
- ⑤ 学校敷地内にある利用者のいない教員住宅。
- ⑥ 危険と判断されると撤去される遊具。老朽化した一輪車。

(会長)

今日は時間の都合もあるので、次回に向けて色々な問題点を出していただく形で進めさせていきたい。次に下県区、お願いします。

(委員)

配布した資料に基づき3点の課題について説明。

- ① 年々老朽化していく空家の管理。
- ② 農業の後継者不足。
- ③ 六道原設置の耐震防火水槽土地契約に関する問題点。

(会長)

続いて消防団お願いします。

(委員)

配布した資料に基づき2点の課題について説明。

① 団員の確保について（定数確保のため長期在籍者の増加）

② 練習場所の確保（ポンプ操法の練習場所、ラッパの練習場所）

（会長）

他にどうでしょうか。

（委員）

本日資料はないが、2点お願いしたい。一つは、天神山の整備。松くい被害等が深刻であり、美篤の象徴として美篤全体で整備していく必要がある。一つは、特に男性の独身者が多くなっていること。対策として「おせっかいじいさん、おせっかいばあさん」の創設を美篤として取り組む必要があると思う。

（委員）

美篤交通安全協会から2点お願いしたい。一点は、六道地藏尊祭典の交通整理派遣依頼が一区の区長依頼となっているが、責任の所在等、派遣依頼の方法を検討していただきたい。もう一点は、道路境と民家の生垣等の選定枝払いについて美篤地区として一斉に取り組むよう依頼をお願いしたい。

（委員）

上原、中県、上大島から新ごみ処理施設の運営委員を出しているが、11月には起工式が行われ、工事車両がナイスロード、県道西伊那線等を通ることになる。3区だけでなく美篤全体で継続して考えていただきたい。

（会長）

内容の協議については、時間の都合もあるので次回以降にさせていただきたい。

（3）その他

・各地域協議会（旧伊那市）と伊那市議会事業点検評価特別委員会との懇談会について

（会長）

それでは、事務局から説明をお願いします。

（事務局）

伊那市議会からの開催通知について説明。

（会長）

代表して2名の出席依頼がきているが、どのようにしますか。

（委員）

正副会長の出席をお願いしたい。

（会長）

正副で出席したいと思いますので、よろしくをお願いします。

本日本定していた内容は以上ですが、他はよろしいでしょうか。

（なし）

（副会長）

中身の濃い議論をいただきありがとうございました。以上で地域協議会を閉じます。